令和3年度　第2回企画展

香芝の大和武士
―岡氏と万歳氏―

▼会期　令和3年7月21日(水)～9月30日(木)

●開館時間　午前九時～午後五時（入館は午後四時三〇分まで）
●休館日　会期中の毎週月曜日
（国民の祝日、振替休日に当たる場合は翌日以降最も近い平日）
●観覧料　一般二〇〇円、高・大学生　一五〇円、小・中学生　一〇〇円
（未就学児は無料）
（二〇名以上の団体は各料金から五〇円引き）

天正枡
（安土桃山時代　天正2（1574）年）

岡氏居館跡と二上山を望む

香芝みらい創造プロジェクト

香芝市二上山博物館
Kashiba City Nijyousan Museum

■展示場所
香芝市二上山博物館・企画展示室（旧映写室）

令和3年度　第2回企画展

香芝の大和武士
―岡氏と万歳氏―

岡氏の支城であった狐井城山古墳（狐井城）
（写真上が南）

戦国時代（15～16世紀）の香芝市は、中世土豪の岡氏が市内西部を、万歳氏が市内東部を支配しており、田畑の用水をめぐってたびたび争っていました。令和３年度第２回企画展は、この岡氏と万歳氏に焦点を当て、「岡氏居館跡」から出土した遺物や、万歳氏配下の民家に伝わる「天正枡」等、それぞれのゆかりの資料を展示します。

逢坂周辺には「城ノ前」、「土イノモト」など、城郭関連施設を連想させるような小字名があり、「岡氏居館跡」から中世の土器や陶磁器、宋銭、鉄滓などが出土し、濠跡や柱穴が確認されています。一方、天正枡は、市内の民家に代々伝わるもので側面に「天正二年甲戌」（1574 年）、「十一合枡」とあり、農民から年貢を徴収するための納枡として使用されていたと考えられます。県内では法隆寺と薬師寺に同様の枡が残っており（共に国重要文化財）、戦国時代の量制史を考える上で貴重な資料であることから平成 15 年 2 月に市有形文化財に指定されました。

なお、今回の展示資料は全て初公開の資料になります。

岡氏居館跡と二上山を望む

第2回企画展講演会
「戦国香芝の武士と城館－岡氏と万歳氏－」

日時　令和 3 年 8 月 26 日（木）
14:00～15:30（開場 13:00～）

講師　香芝市教育委員会生涯学習課職員

会場　ふたかみ文化センター 2 階　会議室

対象　市内在住またはお勤めのかた、ふたかみ倶楽部会員

資料代　ふたかみ倶楽部会員無料、一般 200 円

定員　70 名（先着順、事前申込必要）

申込方法　住所・氏名・電話番号をご記入の上、
博物館窓口でお申し込み頂くかメール・FAXにてお申し込みください。
FAX：0745-77-1601　mail：infomuseum@kashiba-mirai.com

博物館友の会ふたかみ倶楽部共催事業

【ご来館される皆様へ】コロナウィルス感染拡大防止のためにマスクの着用、体温測定と手の消毒にご協力ください。
新型コロナウィルス感染拡大の状況により開催日直前に関連催事の中止や順延を決定する場合があります。

香芝みらい創造プロジェクト
香芝市二上山博物館

〒639-0243 奈良県香芝市藤山1丁目17-17ふたかみ文化センター1F
TEL 0745-77-1700　FAX 0745-77-1601
Mail：infomuseum@kashiba-mirai.com
URL：http://kashiba-mirai.com/

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
休館日：毎週月曜日（国民の祝日、振替休日に当たる場合は翌日以降最も近い平日）

最寄り駅からの略図

●電車でお越しの方
近鉄下田駅下車→西へ徒歩約８分
ＪＲ香芝駅下車→西へ徒歩約12分

●お車でお越しの方
西名阪自動車道
香芝インターチェンジ→南へ約15分
※駐車場有、満車の場合は向かいの市役所南外に駐車ください（無料）

香芝市二上山博物館
LINE 公式アカウント
@425idbxp
随時イベントなどの情報を配信いたします。